

研究テーマ ジグソー法を取り入れた問題解決的な学習を通して、
児童に主体的、意欲的に学習に取り組ませる指導の工夫
—第4学年 「埼玉県の様子～埼玉県内のガイドブックを作ろう」—

【提案】

社会科の学習では意欲的に取り組むが、「社会との関わり」がまだ希薄なことから、自分事と捉えることができず、具体的なイメージができない児童も多い。そこで、問題解決的な単元計画を作成し、児童が出版社の社員として、埼玉県の様々な地域の移住者向けのガイドブックを作り、その地域のよいところをアピールする学習活動を行うことで、児童が、埼玉県やその地域のことを主体的、意欲的に学習し、その良いところを表現できるようになり、地域や社会についてより一層の興味をもって学習することを目指し、本実践を提案する。



【資料と教科書を見て班ごとに話し合っている様子】

1 実践のポイント

(1) 県内の地域について、ジグソー法等を活用し、学び合うことで理解を深める活動

埼玉県内の工業、農業、交通について、ジグソー法を活用し理解を深める。その後、既習事項と未習事項を合わせ、班ごとにクイズ大会を行う。それにより、無理なく自然に埼玉県について興味と親しみを持ち、必要な知識の習得も図れるようにする。その際、パソコンや各種図書や資料などを活用し、必要な情報へのアクセスの仕方を学ばせることを通して、「つかむ」、「調べる」、「まとめる」、「生かす」の各学習段階がスムーズに接続できるようにする。

(2) 移住者向けガイドブックを作り、その地域をアピールする他者への働きかけを意図した学習過程

(1) で学習したことを生かし、班ごとに担当地域について、そこに住んでもらえるようなガイドブック作りを行う。それにより、埼玉県内にも様々な地域があり、それぞれに良いところがあることを理解できると考える。その際、地域の工業、農業、交通について復習し、児童の思考の助けとなるようにする。また、学習の最後にそれぞれが担当した地域について、移住希望者へのアピールを想定した発表を行うことで、学級全体で埼玉県や各地域、社会について興味をもち、学習に対して意欲的に取り組むことが期待できる。

2 実践の位置付け

(1) 小学校学習指導要領との関連

<p>内容 (5) 県内の特色ある地域の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>(ア) 県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解すること。</p> <p>(イ) 地図帳や各種の資料で調べ、白地図などにまとめること。</p> <p>イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>(ア) 特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること</p>

本実践は、内容(5)の「県内の特色ある地域の様子」に関する内容で構成した実践である。児童の多くは、本校の所在地の小川町周辺以外の県内の様子についてほとんど知識がないことから、ジグソー法やクイズ大会、ガイドブック作り等で居住地から離れた県内の地域の特色について知ることで、県全体や社会との関わりについて興味をもつと考えた。その際、県内の各地域という横軸だけでなく、現在の産業、交通、観光等について、それぞれの地域ごとに歴史的背景があるという縦軸の視点についても考慮するように指導したい。

(2) 実践のポイントの学習評価との関連

・児童をよりよく見取るための多様な評価方法の実施

全学習過程で、当該学習にとって適切な評価方法を用意する必要がある。ジグソー法を活用した地域の学習過程では、話し合いでの積極性、協調性等の授業態度が中心であり、その後のクイズ大会では、挙手や発表などの授業態度、発言等である。

ガイドブック作りの学習過程では、担当地域内の担当項目についてのワークシートやガイドブックで見取ることができる。

また、担当地域をアピールの学習過程では、授業態度や発言、自己評価や振り返りカード、学級内での相互評価を主な評価方法とし、様々な視点からより適切な評価を行う。

3 実践の内容

(1) 単元の目標と評価規準

埼玉県の地理的環境の概要や県の位置、県全体の地形や主な産業の分布、交通網や主な都市の位置などに着目して、県の様子を捉え、地理的環境の特色を考え、表現できるようにする。また、県内の特色ある地域の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、各地域の知識を身に付けることができるようにする。その際、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることに留意させる。

さらに、特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現できるようにする。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①埼玉県の地理的環境の概要や県の位置、県全体の地形や工業、農業などの分布、交通網や主な都市の位置、さらに県内の特色ある地域の様子を理解している</p> <p>②埼玉県内の様々な地域の位置、地形、自然、鉄道、道路などの交通網や工業や農業などの産業観光、生活インフラ等について資料で調べるなどしてワークシートやガイドブックにまとめている。</p>	<p>①県内の担当地域の位置、地形、自然、鉄道、道路などの交通網や工業や農業などの産業、観光、生活インフラ等について適切に表現している。</p> <p>②担当地域について、その良さや今後の発展の見通しについて考え、分かりやすく表現している。</p>	<p>①埼玉県や県内の地域の様子について関心を持ち、予想や学習計画を立てたり、振り返りをしたりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。その際、パソコンやインターネット、図書、写真資料やグラフなどを用いて、仲間と協力しながら、意欲的に取り組んでいる。</p> <p>②人々の努力によって発展してきた埼玉県や地域に対する誇りと愛情を持ち、担当地域の良さや発展について考え、伝えようとしている。</p>

(2) 指導計画と評価計画 (8時間)

○内の数字は時間を表す。

〈 〉内は評価の方法を表す。

知：知識・技能 思：思考・判断・表現

態：主体的に学習に取り組む態度

	学習活動・学習内容	評価の観点・内容・方法	資料
つかむ	① 埼玉県内の地理的環境の概要や位置、県全体の地形や市町村、自然等を調べ、関心をもつ。	態① 立体地図や航空写真などから地図を見る楽しさを味わいながら、埼玉県の位置や地形の特色について主体的に追究しようとしている。 〈発言〉	・拡大地図 ・立体地図 ・航空写真
	② 工業や農業などの主な産業の分布、鉄道や道路などの交通網、観光、お店などの生活インフラ等を調べ、関心をもつ。	知① 自ら、様々な地域の資料を調べ、また教師が用意した資料などから県内の地域の様子や特徴について理解する。 〈発言・ノート〉 思① 資料の読み取りをもとに学習問題を立て、その予想や計画を考え、文章等で適切に表現している。 〈発言・ノート〉	・パソコン等で調べた資料
<p>学習問題</p> <p>わたしたちの住む埼玉県はどのようなところでしょうか。また、地域によりどのような特徴があるのでしょうか。</p>			
調べる	③④⑤ 事前にジグソー法で各班の各担当ごとに課題について学習する。次に、①工業②農業③交通等について、資料で調べ、まとめ、それについて班ごとにクイズ問題を作る。	態① 担当した課題について積極的に調べ、クイズ問題を作ろうとし、また、それについて考え、答えようとしている。 〈態度・発言〉 知② 担当した課題について正しく理解し、適切なクイズ問題を作ることができる。 〈態度・発言・ノート〉 思② 担当した課題について考え、その特色をつかむことができる。 〈態度・発言・ノート〉	・パソコン等で調べた資料
<p>実践のポイント (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ジグソー法を活用し、課題別の学習をすることで、学習意欲を高め、協同して、問題解決的な学習に取り組む 埼玉県内の地域の①工業②農業③交通の3つのエキスパートグループに分ける 			
まとめる	⑥⑦ 班ごとに担当地域のガイドブックを作り、学級内で発表し合う。	思② 各地域の様子、特色について考え、発表することができる。 〈態度・発言・ノート〉	・班で作ったガイドブック
<p>実践のポイント (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 班ごとに担当地域について、そこに住んでもらえるようなガイドブック作りを行う 目的をもってガイドブックを作らせることで、より良いものを作成する意欲を持たせる 			
<p>学習問題の結論</p> <p>埼玉県内には、工業、農業、鉄道・道路などの交通網、位置、地形、自然、観光等に特色がみられる様々な地域があり、それぞれに良いところがある。</p>			
生かす	⑧ 県内の担当地域の良さや今後の発展について考え、移住者希望者を想定し、アピールする。	態② 自分の発表はどうだったかの振り返りや、誰の説明やアピールが上手だったかについて、ワークシートに記述する。 〈ワークシート〉	・児童作成のガイドブックの拡大物等

4 実践結果と考察

(1) 県内の地域について、ジグソー法等を活用し、学び合うことで理解を深める活動

〈結果〉

以下のようなジグソー班を作って学習した。

エキスパート班	埼玉県の工業、農業、交通の3つの資料から、埼玉県の特徴を見つけよう。	
エキスパートア	工業班	<ul style="list-style-type: none"> 北東の方に工業団地が多かった。 西の方は野菜(畑)が意外に少なかった。 南東の方は特に交通の便が良く、高速道路や新幹線が通っている。
エキスパートイ	農業班	
エキスパートウ	交通班	
解答例	<ul style="list-style-type: none"> それぞれちがうところでは集まっていることが分かった。埼玉県の地形にはどんな特徴があるのか楽しみ。 工業団地も畑も鉄道も県の東の方に多く集まっている。 	

【ア 工業】ワークシート①

②考えよう ()

③考えよう 右の地図をみて、分かったことを書こう。

◆自分の考え

- 工業団地は埼玉県の西の方にはあまりなくて、北東の方にはたくさんある。
- さいたま市がある近くに人形やタマがある。
- 小川町のあたりに和紙がある。
- 北や西の方にそれものがある。

工業団地(工場の集まっているところ)

埼玉県の工業団地と伝統的な工業製品の生産地 (2015年「埼玉県工業通地図」より)

④考えよう 埼玉県の工業には、どんな特徴がありますか。

◆エキスパート

工業団地は県の北東の方にたくさんあるが、西の方には少ない。(ちぶの方?)

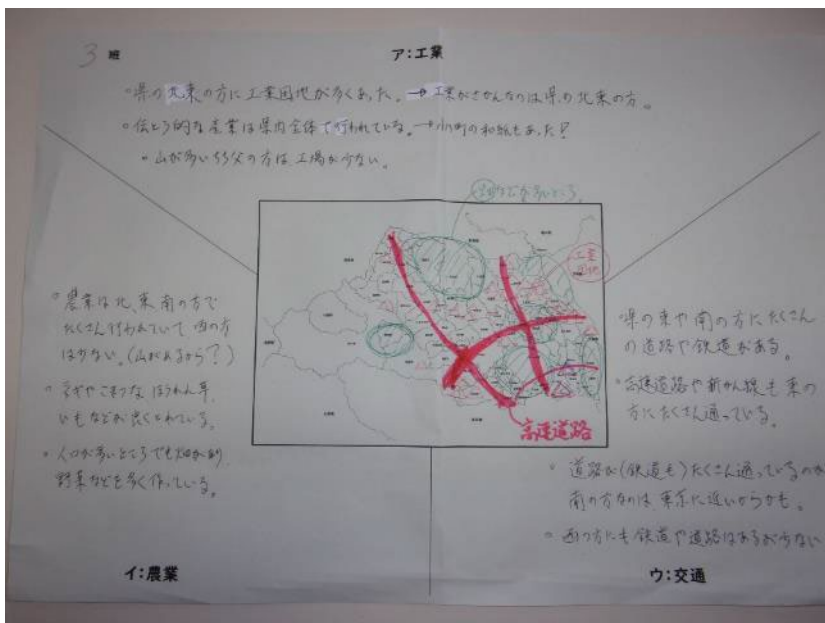
それものや和紙やかわらやこいのぼりなど、伝統的な工業製品がいろいろあり、それは県のいろいろなところで作られている。

和紙が小川町のあたりにあるのが分かる。

人形が岩つき、こいのぼりが加賀市にある。

タビが行田市にある。

〈工業について児童が作ったワークシートの一例〉



〈児童が作ったYOチャートの一例〉

工業、農業、交通の3つのエキスパート班に分かれ、それぞれで学習したことを、班で教え合い、班ごとに左のようなYOチャートにまとめた。



その際、工業、農業、交通について学習したことを書き込んだ上で、それぞれについて中央にある県内の地図に記述することで、県全体での理解を図った。



その後、クイズ大会を行うことで、一層の知識の定着、興味づけを行った。

〈考察〉

工業、農業、鉄道、道路などの交通網、ごとに分けて学習したので整理して学習できた。

また、ジグソー法を利用したことで、児童が役割分担でき、自分の担当について責任をもち、班で協力して学習できた。

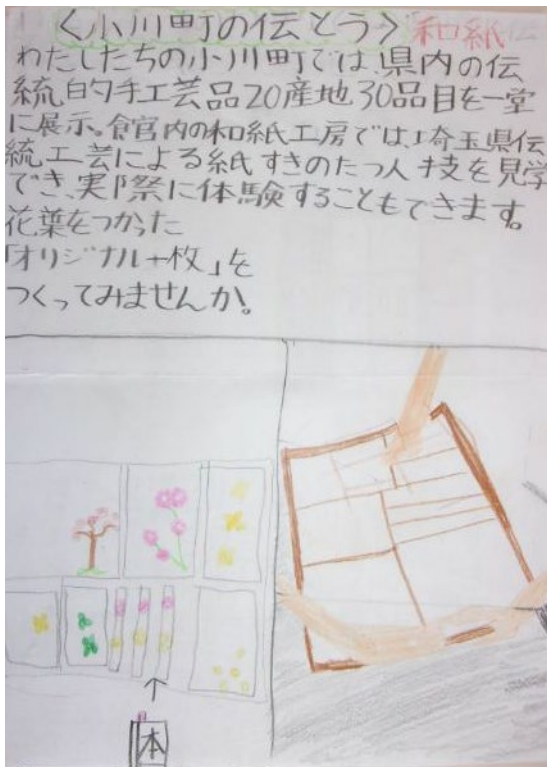
(2) 各地域の移住者向けガイドブックを作り、その地域のアピールをするという実践的な学習過程

〈結果〉

下のような、各地域について担当を分けたガイドブック作りを行うことで、県内の事柄について理解を深め、主体的に地域のことを知ろうとし、また、他の児童と作品を見せ合う中で、知らない地域や事柄についても興味をもった。



〈児童が作ったガイドブックの一例〉



〈児童が作ったガイドブックの一例〉

クラスを県内の西部の小川町と秩父市、北部の熊谷市、東部の行田市、南部のさいたま市の地域別にグループ分けして、それぞれの地域の良い点をガイドブックにして、班ごとに発表させた。

↓

その際、工業や農業、交通など、既習事項を踏まえつつ、新たに、自然や観光、建造物、お祭りなども内容に入れた。

↓

これにより、県内には様々な地域があり、工業の発展や交通の便利さだけでなく、自然なども含め、その地域ごとの素晴らしさがあることを学習した。

↓

さらに、班ごとに協力して自分の地域をアピールすることで、協力する楽しさ、発表する面白さなども感じさせられた。

📖振り返ろう📖

今日の授業で学習した言葉を使って、今日のじゅぎょうのふり返りをしよう。

わたしたちが住んでいる小川町以外にも、埼玉県にはいろいろなところがあることが分かりました。

農業や工業やさかんなどところもあれば、山や自然が多く、観光がさかんなどところもありました。この

学習を通して、もっと、埼玉県のことを知りたいと思いました。

発表は緊張したけれど、班で協力できて楽しかったです。

振り返りを行うことで、児童の理解を深め、今後の学習への意欲を高めた。

〈考察〉

児童が出版社社員として、ガイドブックを作るという他者への働きかけを意識した学習方法をとったことで、すべての児童が意欲的に主体的に、協力して学習できた。

5 研究の成果と今後の課題

〈成果〉

- ・児童は埼玉県や地域のことについての知識や理解が難しそうだったが、主体的な学習を取り入れたことで、興味をもって意欲的に学習に取り組み、知識や理解を深めることにもつながった。
- ・社会の授業に興味をもてなかった児童も、主体的な学習を行うことで他の児童と協力し、積極的にガイドブック作りに参加することができ、埼玉県やその他の地域についても意欲的に学習することができた。

〈課題〉

- ・今回設定した4つの地域以外のことにも学習が広げられるとよかった。
- ・授業後も埼玉県やその他の地域への興味を持続させられるような働きかけを工夫していきたい。